

**入場無料**

※義捐金へのご協力を  
お願いします

# 被災地支援

# チャリティーコンサート

～東北そしてフィリピンを忘れない!～

## 《サポートミュージシャン》



### (Pf) 大久保和慧

3歳より音感教育、4歳よりピアノを始める。神戸女学院中・高時代はコーラス部に所属し、中学3年時は指導と指揮者を担当。神戸女学院音楽学部ピアノ科卒業。大学在学中よりホテルやレストランでの演奏活動を開始。ジャズピアノを鍋島直祝氏、Mark Soskin 氏

Norman Simmons 氏、Mike Ledone 氏らに師事。現在、ソロ活動や自己のユニットで演奏の他、市岡裕子 with Spiritual Sounds のピアニスト、音楽療法を行うグループ「あんだんて」のピアニスト、Joyful Hope Gospel Choir のディレクター、インターナショナルプリスクールでの音楽指導など様々な音楽シーンで活躍中。NPO法人関西ジャズ協会ミュージシャン会員。

### (Dr) 門地雅和

15歳でドラムを始め、河瀬勝彦氏に師事。2000年にゴスペルに出会い2003年に渡米。ブルックリンの Institutional Church でゴスペルドラムを、後にリズムセクションの専門学校 Drummer's Collective でも学ぶ。現在、多方面で活躍する、関西屈指のゴスペルドラマー。



### (Pf) 吹田珠美

### (Key) 佐々倉恵子



## 市岡裕子

吉本新喜劇元看板役者、故・岡八朗の長女。高校時代にジャズ、黒人音楽に触れる。16歳の時、うつ病により母親が自死、高校卒業後、アメリカ留学、フロリダのサンタフェ・コミュニティ・カレッジ秘書課卒業、帰国後、貿易会社やオーストラリア、領事館などで務めるが、父のアルコール依存症、新喜劇リストラ退団、さらに胃ガンと脳挫傷、弟の死と不幸が続く。再渡米した1996年ニューヨーク・ハーレムの黒人教会で本場のゴスペルに出会い、1999年ブルックリン・クイーンズ音楽院にてブラックミュージックを本格的に学び、ゴスペルシンガーの道を進む。タイのバンコクとチェンマイでエイズ孤児達の為のチャリティー・ゴスペル・コンサートを開催、以後、支援を続ける。2012年6月ゴスペルCD “Amazing Grace” 発売。



## Joyful Hope Gospel Choir

ゴスペル・ディレクター 大久保和慧が指導する数カ所のクワイヤーが集合して活動。守口の Sun Bigger Gospel Choir、芦屋の Joyful Peace Gospel Choir、宝塚の Grace of Heaven Gospel Choir、南海の Gospel Workshop で構成。2009年より年1回宝塚栄光教会で行っているゴスペルコンサートや、芦屋福音教会での礼拝、超教派の伝道集会での賛美、福祉施設でのコンサート、地域の音楽イベントに積極的に参加している。



## Friends Fellowship Choir

市岡裕子が指導する4つのクワイヤー  
■せつつファミリークワイヤー  
■Heart of Joy ■Winds Gospel Choir  
■House of Love  
の有志により今回のチャリティーコンサートの為に結成された。それぞれ各地で、結婚式や老人ホームの慰問、地域のイベントなど、势力的な活動を展開中!

2014年 **3月30日** (日) 開場14:00 開演14:30

## 会場: 阪南キリスト教会

大阪市住之江区西住之江3-6-17

※南海本線「住ノ江駅」から南へ約5分

牧師 重富 勝己

お問い合わせ TEL 080(5305)6156

Mail fmhannan@cronos.ocn.ne.jp



いただきました義捐金は、現地の教会および教会関連NGOを通して、復興支援に役立てられます。